

教

育

だ

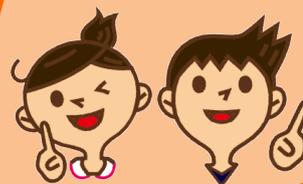
よ

り

Vol. 101

2020年11月号

Nurse 支援室 TEL : 7571
nurse-shien@kango.hosp.tohoku.ac.jp



「令和2年度看護職インターンシップ説明会」 をWeb行いました！

11月14日に、弘前大学と弘前医療福祉大学の合同のWebでの病院説明会が実施されました。2・3年生対象で、約80名の学生が参加してくれました。例年は直接対面して行っている説明会ですが、今年度は感染対策の為Webでの開催となりました。学生さんたちに、東北大学病院の概要や看護部について知っていただくいい機会となりました。また、弘前大学出身の先輩看護師の体験談も聞くことができ、学生さんたちにとっては、貴重な機会となっているようでした。



今年度は、看護部で毎年実施しているオープンホスピタルに関しましても、COVID-19の感染対策を取りながらWebで実施する方向で検討しています。詳細は後日ご案内いたしますので、皆様、ご協力お願いいたします☆

卒3研究 論文提出まであと1か月です

研修【「151~153」事例で学ぶ研究方法】の受講生の皆さん、研究の進捗はいかがでしょうか？病床再編による異動などもあり、この時期大変だと思います。所属部署の看護師長はじめ指導者の方、どうぞよろしくお願いいたします。

論文提出の締め切りは以下ようになっております。提出先・提出方法は研究計画書と同様です。遅れないようご注意ください。



事例で学ぶ研究方法
論文提出締切
12月21日(月) 12:00

時間厳守！！



10月スキルチェック結果です

10月のスキルチェックの集計結果ができました。「一人でできる」と回答した割合が80%以上の項目が、昨年度の10月と比較して、「心電図モニターを装着することができる」「ストレッチャーでの移乗移動ができる」「臥床患者の陰部洗浄ができる」「腸音を聴診することができる」「血液・尿など採取した検体の取り扱いができる」の5項目が多い結果となりました。詳細は11月24日の看護師長会資料をご覧ください。

今年度は、4月より早い段階で、部署での指導が開始され、例年より多くの実践経験を積むことができたのではないかと感じております。先輩看護師のご支援があり、新人看護師の技術習得につながってきていると感じております。新人看護師の皆さんは、多くの技術を体験し、自信をもって「一人でできる」という看護技術を増やしていきましょう。先輩看護師の皆さんは、引き続き温かいご支援をお願いいたします。



AOBA ナースの活動

今年度は、看護部研修が必修研修のみ開催となり、ファシリテーターとして活動する機会は少なかったのですが、10月21日、30日に卒3年目対象の【156】フィジカルアセスメントVが開催され、AOBA ナース4名がファシリテーターとして参加いたしました。受講生の中には、AOBA ナースがファシリテーターとして活動していたことを知らないという方もおり、今後もっとAOBA ナースの活動を知っていただきたいと思います。

今年度は、初めて教育リンクナース会で、AOBA ナース執行部がミニレクチャーを行っております。発表資料などは、グループウェアのファイル管理に保管してありますのでどんな活動を行っているのか興味がある方は、ぜひ見てみてください。

編集後記

先日、親戚より松茸が送られてきて、「秋だな」と思っていたら、あっという間に11月が終わって冬の気配が…。寒くなり我が家の犬までこたつにもぐりっぱなしです。

(Nurse 支援室 野崎)

